

| | | |
|------------|-----------|------------|
|25、29 | ■マルチビュー録画 |25、29 |
|34 | ■メール |41 |
|18 | ■文字スーパー |37 |
| 31、32~34 | ■文字スーパー言語 |37 |

| |
|---------|
|33 |
|31 |
|37 |
|37 |



| | | |
|---------|--------|-----------|
|16 | ■有料番組 |9、18 |
|24 | ■予約 |9、20 |
|36 | ■予約一覧 |30 |
| | ■予約修正 |9、22 |
| | ■予約取消し |22 |
| | ■予約方式 |20 |



| |
|------------|
|24、27 |
|41 |
|14 |
|40 |



| | | |
|-------|--------|------------|
| | ■連動予約 |24、27 |
| | ■録画機器 |24 |
| | ■録画購入 |18 |
| | ■録画モード |25 |

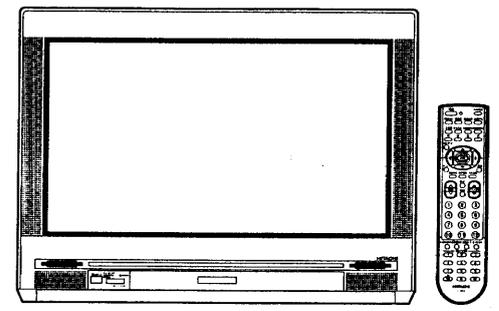


| |
|------------|
|18 |
|13 |
|6 |
|10、11 |
|20 |
|8 |
|9、18 |

BSデジタルハイビジョンテレビ 取扱説明書 (BSデジタルの応用/機器操作)

W32-DH2000 W36-DH2000

取扱説明書

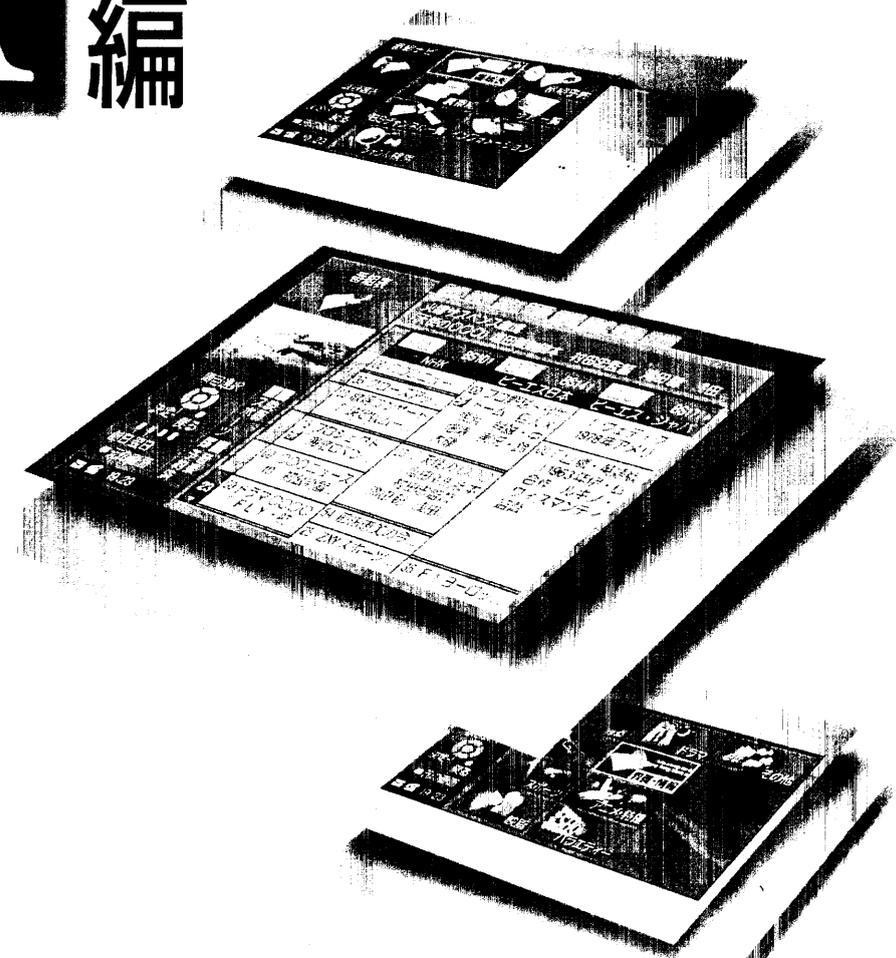


A

BSデジタルの 応用/機器操作 編

番組表などBSデジタルの応用操作や
接続した機器の操作はこの冊子

Practical



表示機能に
 ついて
 選局機能に
 ついて
 検索機能に
 ついて
 有料番組に
 ついて
 予約する
 視聴条件の
 設定
 放送コンテ
 ント
 インターミ
 ヂンの
 確認
 接続
 操作

もくじ

- この説明書と別冊の「設置／接続と設定」、「テレビの使い方」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用のまえに、「テレビの使い方」の安全上のご注意を必ずお読みください。
- 説明書は、目的の内容がすぐに見つかるよう、分冊にしています。各説明書の主な内容は、表紙に書いてあります。



HITACHI
日立BSデジタルハイビジョンテレビ
W32-DH2000 取扱説明書

A
ApplicationのAです

**BSデジタルの
応用／機器操作
(A編)**

- 番組表を見たい
- 番組を予約したい
- 番組を検索したい
- 有料番組が見たい
- 視聴条件の設定について
- i.LINKについて
- D-VHSビデオデッキを使いたい



HITACHI
日立BSデジタルハイビジョンテレビ
W32-DH2000 取扱説明書

B
BasicのBです

**テレビの使い方
(B編)**

- ふつうのテレビとして使いたい
- 画質や音質を調整したい
- タイマーで電源を切りたい
- 2画面の機能を使いたい
- ワイド画面の使い方が知りたい
- 思い通りにならないとき
／故障かな？と思うとき



HITACHI
日立BSデジタルハイビジョンテレビ
W32-DH2000 取扱説明書

C
ConnectionのCです

**設置／接続と設定
(C編)**

- はじめて本機を設置するとき
- 外部機器を接続したい
- 設置場所を変えたい
- 各種の設定を変更したい

まずお読みください 4ページ～

- 画面表示の意味について……………4
- 番組ナビ画面について……………6
- インフォメーション画面について……………7
- BSデジタル番組の楽しみかた……………8

選局機能について 14ページ～

- BSチャンネル一覧から選局する……………14
- 裏番組一覧表から選局する……………15

**有料番組について 18ページ～
(ペーパービュー)**

- 有料番組(ペーパービュー)を購入する……………18
- 購入記録を確認する……………19

視聴条件の設定 32ページ～

- 暗証番号の登録と、「視聴制限設定」画面の出し方……………32
- 視聴可能年齢……………34
- 一番組限度額……………34
- 暗証番号変更……………35
- 暗証番号取消し……………35
- 選局対象を指定したいとき……………36

放送コンテンツについて 37ページ～

- 字幕や文字スーパーを見たいとき……………37
- BSデータ放送を見たいとき……………38
- 同一チャンネルの複数コンテンツを切替える……………39

接続機器の操作 42ページ～

- i.LINKについて……………42
- i.LINK対応機器を操作する……………43
- D-VHSビデオデッキを操作する……………44
- i.LINK対応機器の確認、設定……………46

表示機能について 10ページ～

- 番組表を表示する……………10
- 見ている番組のタイトルなどを表示する……………12
- 番組の詳細内容を表示する……………13

検索機能について 16ページ～

- 番組をジャンル別に検索する……………16

予約する 20ページ～

- 番組を予約する
 - ・予約操作の流れ……………20
 - ・予約後の注意点……………26
 - ・予約の優先順位について……………27
 - ・連動予約とタイマー予約について……………27
- 予約の事前設定
 - ・時間変更追従……………28
 - ・マルチビュー録画……………28
- 予約の確認、変更、取消し……………30
- 視聴制限を一時的に解除したいとき……………31

インフォメーションの確認 40ページ～

- 電話発信記録を見る……………40
- メールを見る……………41

索引

まずお読みください
 表示機能について
 選局機能について
 検索機能について
 有料番組について
 予約する
 視聴条件の設定
 放送コンテンツについて
 インフォメーションの確認
 接続機器の操作

まずお読み
ください

画面表示の意味について

本機はテレビの画面上に操作が必要な情報を表示します。
画面の表示を見ながらご活用ください。

まずお読み
ください

アイコン表示は

(例)

アイコン

電源 元の画面
番組ナビ 番組表 番組内容 番組ナビ
2画面 左右入替 右側操作 機能操作/なし
青 赤 緑 黄
データ
決定 戻る
音表示 音声切替 入力切替
音 消音 チャンネル
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10 11 12
チャンネル入力 映像切替 画面モード オフタイマー
BSデジタル
1 2 3
4 5 6
7 8 9
10 * #
HITACHI
C-RK1

高画質表示
ボタンを押したときや各種一覧画面を出したときなど、画面上部にシンボルマークによる情報表示としてアイコンが表示されます。
アイコンの種類と意味はB編：50ページをご覧ください。

番組表

(例)

△表示
▽表示
◀表示 ▶表示

一覧画面の中に上下または左右に表示される△▽◀▶表示が黄色表示のときは選べる情報がまだあることを示します。
表示と同じ向きの▲▼◀▶ボタンを押せばその情報を表示させることができます。

例「番組表」の場合

操作ボタンの絵表示が出ているときは

操作ボタンの絵表示

例「番組ナビ」画面の場合

表示されている画面で操作するボタンを示しています。

本書に記載している各種イラストおよびマークの意味は

ボタンイラストについて

この説明書に記載しているボタンのイラストは、操作に使用するボタンを示しています。

カーソルについて

この説明書に記載しているカーソルとは、▲▼または◀▶ボタンを押したときに、画面上でどの項目が選ばれているかを示すものです。

例「BSデジタル設定」画面の場合

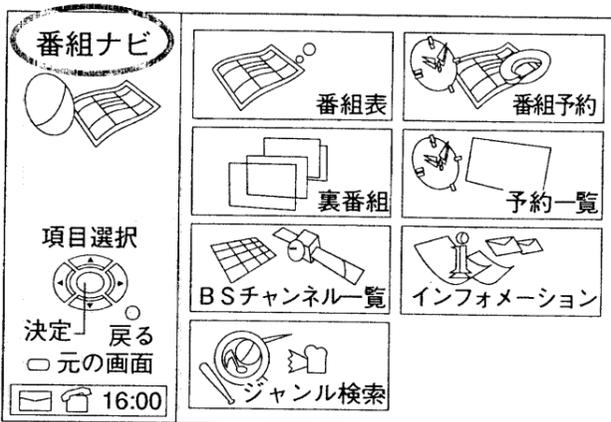
お知らせ

●メニュー画面等に表示されるリモコンボタン表示は、操作をわかりやすくするための表示であり、実際のリモコンとはボタン形状、配置等が異なる場合があります。

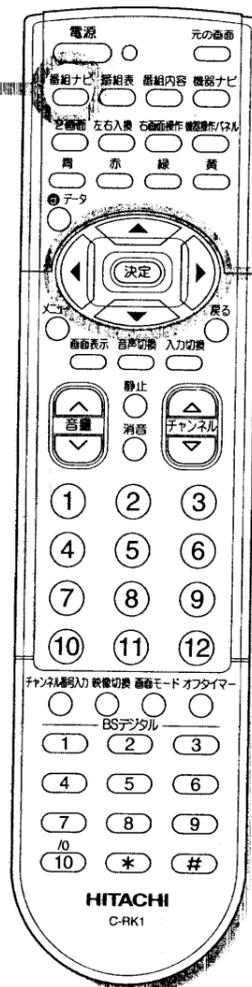
番組ナビ画面について

番組ナビ画面は、BSデジタルの各機能を実行する入り口です。
(番組表はリモコンボタンでも直接呼び出せます)

番組ナビ BSデジタル放送のとき
押すと
表示します



- **番組表 (10ページ)**
BSデジタル放送の番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。
- **裏番組 (15ページ)**
現在視聴しているBSデジタル番組の画面上に、放送中のBSチャンネルの番組タイトルが一覧表示されます。
- **BSチャンネル一覧 (14ページ)**
BSデジタル放送のチャンネルを一覧にして表示します。
- **ジャンル検索 (16ページ)**
お好きな番組をジャンル別に検索して選局ができます。
- **番組予約 (20ページ)**
番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。
- **予約一覧 (30ページ)**
予約した番組の確認、変更、取り消しができます。
- **インフォメーション (7ページ)**

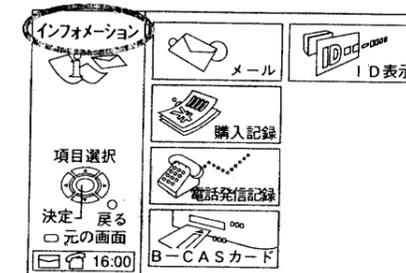


インフォメーション画面について

BSデジタル放送では、電話回線や、B-CASカードによる有料番組の購入など、情報の管理が必要です。インフォメーション画面は、これらの情報を管理する機能の入り口です。

1 前ページの操作で
「番組ナビ」画面にし、

2 押して、
「インフォメーション」
を選び
決定を押す



- **メール (41ページ)**
BSデジタル放送受信者（お客様）へ送られてきたメッセージを見ることができます。
- **購入記録 (19ページ)**
購入した有料番組の金額の履歴を確認することができます。
- **電話発信記録 (40ページ)**
本機からセンターへの発信記録を確認することができます。
- **B-CASカード**
B-CASカードの情報が表示されます。
- **ID表示**
本機の情報が表示されます。

BSデジタル番組の楽しみかた



1



電源
押して、
本機の電源を入れる

2

番組を選ぶ

あらかじめ設定されているチャンネルを選局する場合

プリセット選局

本機では、あらかじめ①～⑩ボタンに下記のチャンネルが設定されています。



例:NHK1
を選局する場合

- ①…NHK1 (NHK BS1) ⑥…BS-i
- ②…NHK2 (NHK BS2) ⑦…BSJ (BSジャパン)
- ③…NHKb (NHK ハイビジョン) ⑧…BSフジ
- ④…BS日テレ ⑨…WOW (WOWOW)
- ⑤…BS朝日 ⑩…スター(スターチャンネル)

※放送局名は実際の表示と異なる場合があります。

番組やチャンネルのその他の選びかた

- 番号入力選局 (P.23ページ)
(チャンネル番号を入力して選局できます。)
- アップダウン選局 (P.23ページ)
(チャンネルを順送りして選局できます。)
- 番組表 (P.10ページ)
(番組表を見ながら選局できます。)
- 番組予約 (P.20ページ)
(番組の一覧を見ながら選局や予約ができます。)
- BSチャンネル一覧 (P.14ページ)
(BSチャンネルの一覧から選局できます。)
- 裏番組 (P.15ページ)
(現在、放送されている番組の一覧から選局できます。)
- ジャンル検索 (P.16ページ)
(好きなジャンルの番組を検索し、選局や予約ができます。)

お知らせ

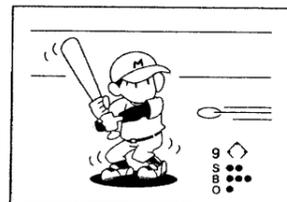
●番組表は、BSデジタル放送を選局しているとき(2画面時は左画面にBSデジタル放送を選局しているとき)に表示できます。

3

番組を楽しむ(視聴する)

無料の番組や**契約済み**の番組(追加料金のかからないもの)を選んだとき

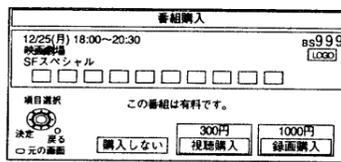
(例)



……………そのまま楽しむことができます。

*ペイ・パー・ビューなどの**有料番組**や**追加料金**が必要な番組を選んだとき

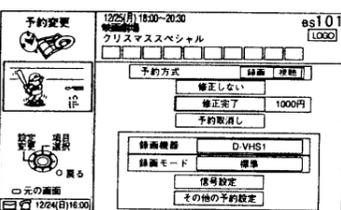
(例)



……………購入の画面が表示されます。
番組の購入については18ページをご覧ください。

予約の内容を**変更**したい番組を選んだとき(現在時刻以降の予約済み番組)

(例)



……………予約変更の画面が表示されます。
予約の変更、取り消しについては22ページの「予約済みの番組を選んだ場合」をご覧ください。

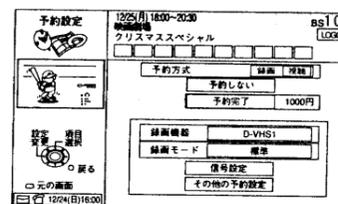
お知らせ

●契約されていないチャンネルは無料チャンネルとペイ・パー・ビューの番組以外視聴できません。
*ペイ・パー・ビューとは……………ご覧になった番組の分だけ料金を支払うシステムです。



予約しておきたい番組を選んだとき(現在時刻以降の番組)

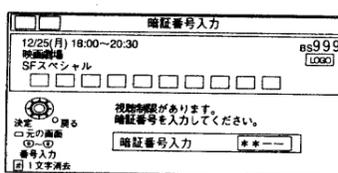
(例)



……………予約の画面が表示されます。
予約の方法については20ページをご覧ください。

視聴制限対象になる番組を選んだとき

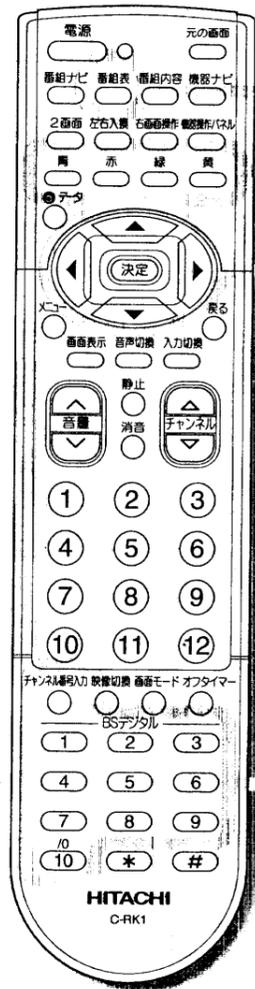
(例)



……………暗証番号の入力画面が表示されます。
暗証番号を入力しないと、この番組は視聴できません。視聴制限の解除方法は31ページ、視聴制限の設定は32～35ページをご覧ください。

番組表を表示する

本機はBSデジタル各放送の番組を、新聞のテレビ欄のように表示できます。



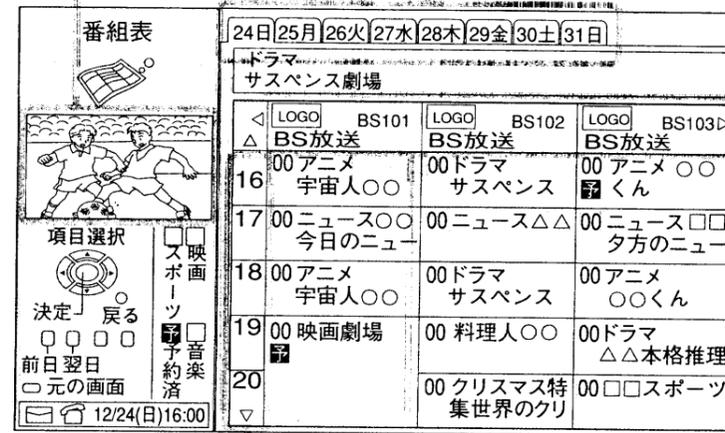
BSデジタル放送を見ているとき

番組表
押す
もう一度押すと、
BSデジタル放送
画面に戻ります。

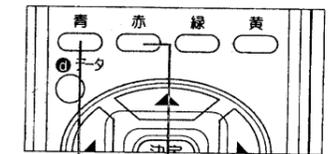


見ていた画面(子画面)

- テレビからは子画面の音声が出ます。
- 通常のテレビ画面と同様に でチャンネル切換え、
 で音量調整ができます。



番組表の日付を変えたい時



前日の番組表
を表示
翌日の番組表を表示

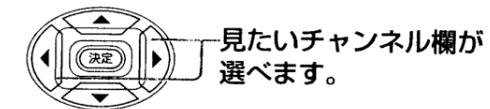
- 本機は最大8日分の番組表
が表示できます。

放送時間の表示

チャンネル番号と、放送局名を表示



見たい時間帯が
選べます。



見たいチャンネル欄が
選べます。

- 現在放送している番組欄を選んでいるとき
 押すと、その放送に切り替わります。
- 将来の番組欄を選んでいるとき
 押すと、「番組内容」画面になります。(P.13ページ)

お知らせ

- 子画面は、BSデジタル放送がご覧になれます。
- 放送局の都合により、番組が変更になることがあります。このようなときは、実際の放送と番組表の内容が一致しないことがあります。

お知らせ

- 番組間の区切りが赤線のところには、画面上に表示しきれない放送時間の短い番組が存在します。赤線にカーソルを移動させると、番組名が表示されます。
- 数字ボタンを押すと、プリセットされているチャンネルが中央に表示されます。また、チャンネル番号入力ボタンを押して数字ボタンでチャンネル番号を入力すると、指定したチャンネルが中央に表示されます。ただし、指定したチャンネルがない場合は、指定したチャンネルに近い番号のチャンネルが中央に表示されます。
- 「選局対象」の設定により、表示される内容が変わります。(P.36ページ)

見ている番組のタイトルなどを表示する

本機はBSデジタル各放送局の番組データを利用し、現在ご覧になっている番組の画面上に、番組タイトルや放送時間などの情報を表示することができます。

画面表示

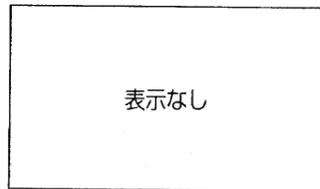


BSデジタル放送のとき

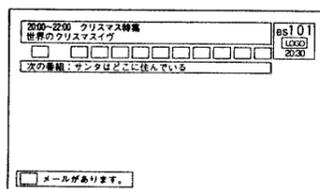
押すごとに
切り替わります。

(①の画面は約5秒間表示後、
自動的に②の画面になります。)

①

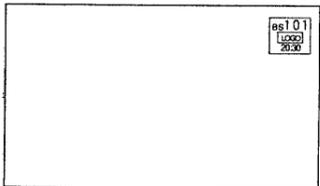


②



約5秒後

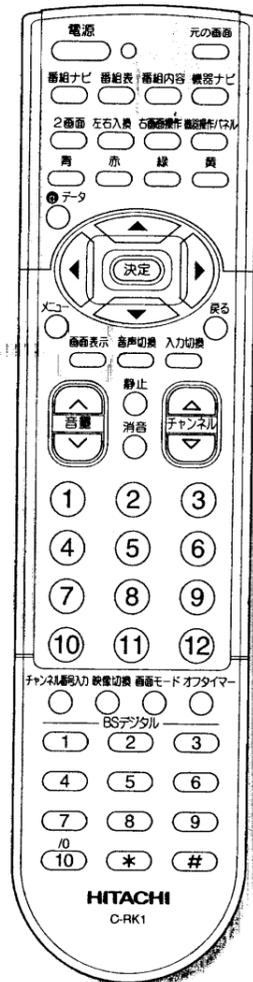
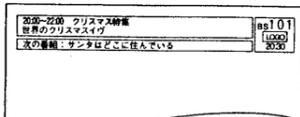
③



押す

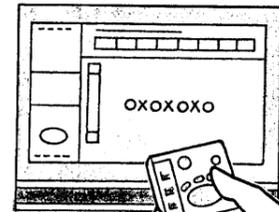
■チャンネル切り替えをすると

- ①の画面を表示中は、下の画面を表示後、 → と表示が変化します。
- ③の画面を表示中は、下の画面を表示後、 に表示が変化します。



番組の詳細内容を表示する

選局中の番組や番組表、各種検索結果一覧などで選んでいる番組の詳細内容を知ることができます。



表示機能について

① 次のいずれかの状態にする。

- BSデジタル番組の視聴中



- 番組表表示中

| 項目 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 番組表 | 00 アニメ |
| チャンネル | BS101 | BS102 | BS103 | BS104 | BS105 |

- 裏番組一覧表示中

| 裏番組 | 番組選択 | 決定 | 戻る |
|--------------|----------|----|----|
| BS101 ~20:00 | スポーツ番組 | | |
| BS102 ~20:00 | 映画番組 | | |
| BS103 ~20:00 | ニュース番組 | | |
| BS141 ~20:00 | ミュージック番組 | | |
| BS151 ~20:00 | スポーツ特集番組 | | |
| BS161 ~20:00 | 情報番組 | | |
| BS171 ~20:00 | ドラマ | | |

- 各検索結果一覧表示中

| ジャンル検索 | スポーツ/サッカーの検索結果 |
|--------|----------------|
| 12:00 | 18:00-20:00 |
| 12:00 | 18:00-20:00 |
| 12:00 | 18:00-20:00 |

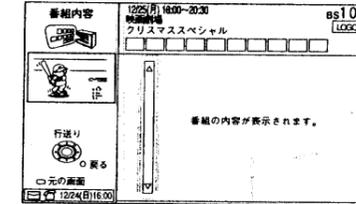
②

番組内容



押す

例 番組表表示中の番組内容表示



番組の詳細情報が
スクロールバー表示されます

■戻りかた

- 元の画面 押すと
- テレビ画面に戻る

お知らせ

- 現在時刻の表示は衛星電波で送られてきます。本機で時刻設定をする必要はありません。

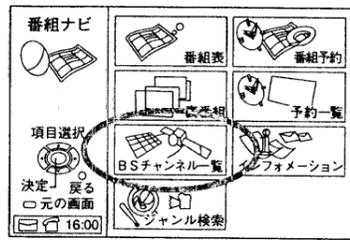
お知らせ

- 「視聴可能年齢」に設定した視聴制限の対象になる番組を選んだときは暗証番号の入力が必要です。(P.32ページ) 暗証番号入力後は、再度 ボタンを押してください。
- スクロールバーについて
「番組内容」の情報が多く、1ページを超えているときに表示します。隠れている情報は で字送り(スクロール)してご覧になれます。
- 2画面時は左画面の番組内容を表示します。(右画面でBSデジタル放送を見ているときは、 を押して「操作中」のマークがある間に を押すと右画面の番組内容を表示します。)

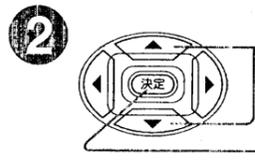
BSチャンネル一覧から選局する



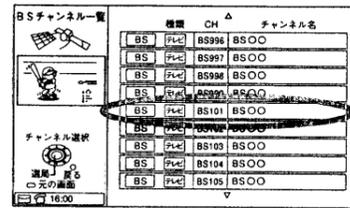
BSデジタル放送のとき
押して、「番組ナビ」画面にする



「番組ナビ」画面



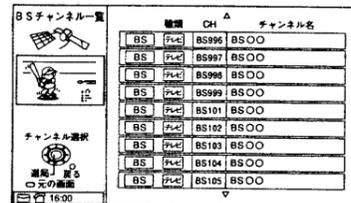
押して、
見たい番組を選び
押す



「BSチャンネル一覧」画面



押して、「BSチャンネル一覧」を選び
押す

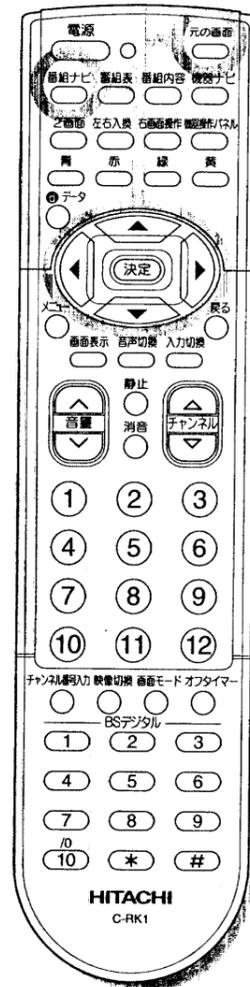


「BSチャンネル一覧」画面

選んだ番組により、以降の
操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき
(18ページ)
- 視聴制限の対象になる
番組を選んだとき
(31ページ)

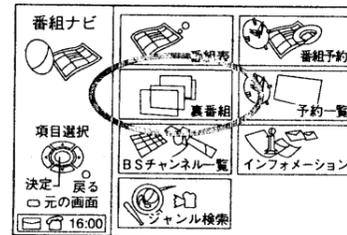
■ 戻りかた
元の画面 押すと
テレビ画面に戻る



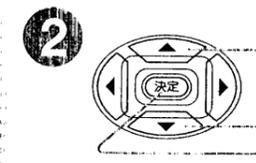
裏番組一覧表から選局する



BSデジタル放送のとき
押して、「番組ナビ」画面にする



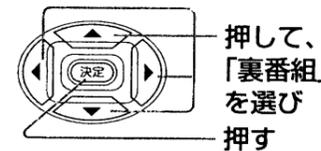
「番組ナビ」画面



押して、
見たい番組を選び
押す



「裏番組」一覧画面



押して、「裏番組」を選び
押す



「裏番組」一覧画面

(見ている番組の画面上に、
現在他局で放送されている
各BSチャンネルの番組名
(裏番組)を一覧表示します。)

選んだ番組により、以降の
操作が異なります。

- 有料番組を選んだとき
(18ページ)
- 視聴制限の対象になる
番組を選んだとき
(31ページ)

■ 戻りかた
元の画面 押すと
テレビ画面に戻る

お知らせ

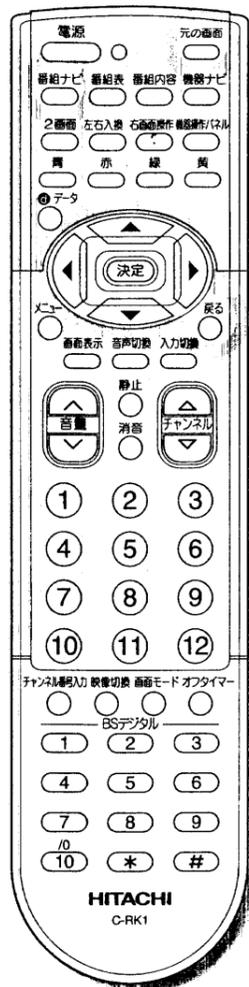
● 基本的な選局方法についてはB編：22ページをご覧ください。

お知らせ

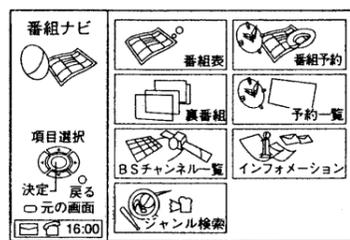
● 基本的な選局方法についてはB編：22ページをご覧ください。

番組をジャンル別に検索する

番組のジャンル別情報を、一覧表として画面表示します。
このジャンル検索結果一覧からお好みの番組を検索し、選局や予約ができます。

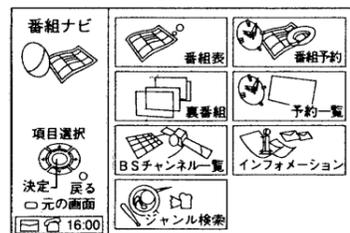


① 番組ナビ
BSデジタル放送のとき
押して、「番組ナビ」画面にする



「番組ナビ」画面

② 押して、「ジャンル検索」を選び
押す



③ 押して、お好みのジャンルを選び
押す



この中からお好みのジャンルを選ぶ

例「ニュース・報道」を選んだとき



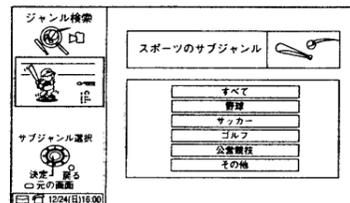
「ジャンル検索結果」一覧画面

スクロールバー

手順③で「スポーツ」「教養・情報」「映画」「その他」を選んだときは、さらに細かいサブジャンル一覧が出ます。



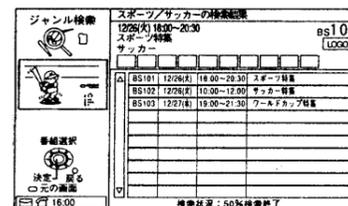
例「スポーツ」を選んだとき



「サブジャンル」画面

さらに、押して「サブジャンル」から、お好みのスポーツを選び
決定を押す

④ 押して、見たい番組を選び
押す



「ジャンル検索結果」一覧画面

選んだ番組により、以降の操作が異なります。

- 現在放送中の番組を選んだとき
→ その放送に切り替わります。
- 将来の番組を選んだとき
(18ページ手順④より)
- 有料番組を選んだとき
(18ページ)
- 視聴制限の対象になる番組を選んだとき
(18ページ)

■ 戻りかた

- 戻る (決定) 押すと1つ前の画面に戻る
- 元の画面 (戻る) 押すとテレビ画面に戻る

お知らせ

スクロールバーについて
「検索結果」の件数が多いとき、1ページを超えているときに表示します。
隠れている内容は (決定) で字送り(スクロール)してご覧になれます。



お知らせ

- 「サブジャンル」画面で、項目をすべて検索したい場合は、「すべて」を選んで決定ボタンを押してください。
- 検索が終了すると、「検索状況：100%検索完了」と表示されます。ジャンルによっては検索に時間がかかる場合があります。(検索途中でも、既に表示されている番組の選局や予約は可能です。)

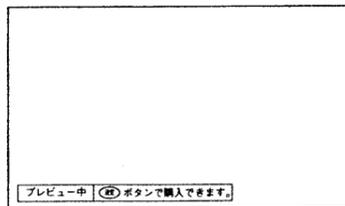
有料番組について
(ペイ・パー・ビュー)

有料番組(ペイ・パー・ビュー)を購入する

BSデジタル放送には無料と有料のがあります。無料チャンネルと契約済みチャンネルについては選局操作をするだけで視聴できます。またペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴や録画したいときには、表示画面上での購入操作が必要です。

ペイ・パー・ビューの番組を選ぶ

- 番組によってはプレビュー(選局した有料番組を購入前にわずかな時間視聴できるサービスのこと)が表示されます。
- プレビュー中のときは(決定)を押すと購入画面が表示されます。



- 12
- 購入する、視聴購入、録画購入、購入しないの項目を選び
- 決定
- 押す



購入する

番組を購入したことになり視聴できます。ただし、コピーガードがかかっている番組は録画機器で録画できません。

購入しない

番組を購入しません。他のチャンネルを選局してください。

追加料金を支払うと、視聴できる場合や録画機器で録画できる場合に次の項目が表示されます。

視聴購入

番組を購入したことになり、視聴できますが、コピーガードがかかっているため録画機器では録画できません。

録画購入

番組を購入したことになり、視聴できます。録画機器で録画したいときに選択してください。

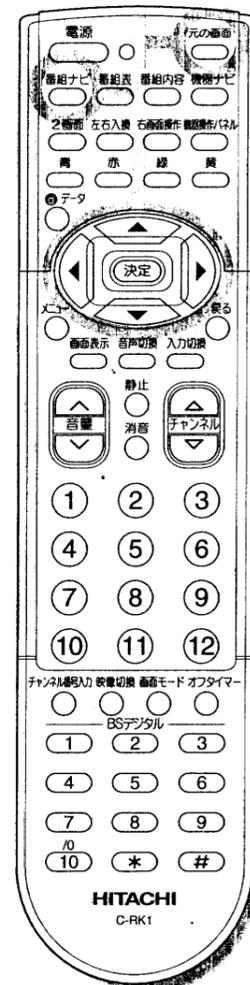
コピーガードについて
BSデジタル放送の中にはビデオデッキなどで録画できないようにコピーガードをかけている番組があります。コピーガードがかかっている番組を正常に録画することはできません。コピーガードを解除できない番組の場合は録画購入の選択項目が表示されません。

お知らせ

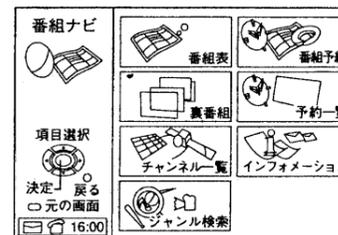
- 画面に表示される購入項目は番組により異なります。例えば「購入する」が表示されているときは、「視聴購入」「録画購入」は表示されません。
- 「購入する」「視聴購入」「録画購入」の項目に表示される金額は、購入金額です。
- 購入した番組を視聴していても他のチャンネルに切換えたり、再度購入した番組のチャンネルに戻すことができます。ただし、有料番組は購入操作が終了した時点で購入したことになり、実際には番組を視聴していなくても料金が請求されます。
- 視聴制限の対象になる番組を選局したときは、暗証番号の入力の画面が表示されます。視聴制限の設定や解除の方法は31ページをご覧ください。
- 購入した番組を録画する場合は、録画機器側の録画操作が必要です。
- 番組に追加購入の必要な信号のある場合は、追加購入の画面が表示されます。画面の説明に従って操作を行ってください。

購入記録を確認する

お客様が購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴(最新のもの25番組まで)を確認することができます。また購入した累計金額の確認や、累計金額のリセット(0円に戻す)もできます。累計金額がリセットされた項目はうすい文字で表示されます。

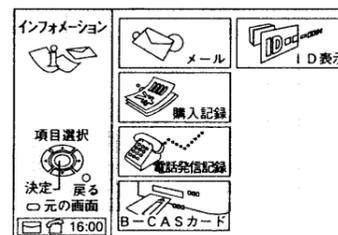


- 1
- 番組ナビ
押す



- インフォメーション
を選び、
押す

- 2
- 購入記録
を選び、
押す



- 3
- 元の画面
押す(確認終了)

購入記録

| CH | 日付 | 時刻 | 番組名 | 金額 |
|-----|-------|-------|-----------|-------|
| BS1 | 12/25 | 19:00 | BS1 19:00 | 500円 |
| BS1 | 12/24 | 10:00 | BS1 10:00 | 1000円 |

12/24(日)16:00

● 「購入記録」画面が消えます。

お願い

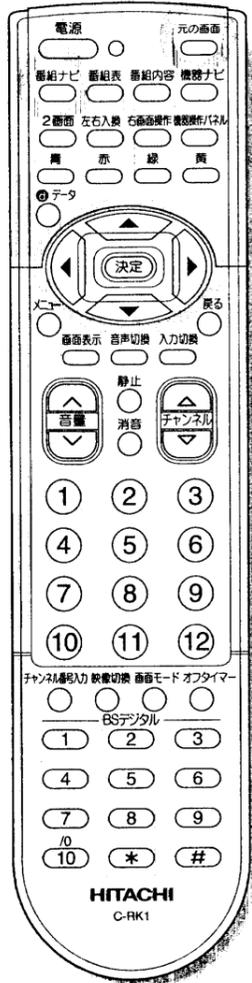
累計金額をリセットしたいときには、(H)ボタンを押しリセット確認画面を表示させてください。リセット確認画面では◀▶ボタンで「はい」を選び、(決定)ボタンを押すと、累計金額を0円に戻すことができます。0円に戻した時点から新しく購入される分より累計金額として加算されていきます。(購入した有料番組の履歴は消すことができません。)

お知らせ

- 表示されている金額は途中で改定される場合もあり参考金額です。実際に請求される金額とは異なる場合があります。

番組を予約する

番組予約、ジャンル検索結果一覧表から現在時刻以降に放送開始の番組を選んで予約することができます。また、Irシステムやi.LINK接続をしたビデオデッキなどに録画予約の設定も行えます。(P.24ページ)



「番組予約」画面から予約する場合

- 番組ナビ** BSデジタル放送のとき押す
- 番組予約**を選び、押す
- 現在時刻以降に放送開始の番組を選び、押す
- 予約方式**を選び、**録画、視聴**を切り換える

(例) 詳細な設定も行えます。
- 予約完了**を選び、押す

「予約完了」画面が数秒間表示されます。

■予約を中止したいときは
手順④で「予約しない」を選び(決定)を押す。(③の画面に戻ります。)

■終了するとき
元の画面
ボタンでBSデジタル放送の画面に戻ります。

予約の状況によっては

番組を予約しようとしたとき、状況によって別の画面が表示されます。

- 予約済みの番組を選んだ場合 (P.22ページ)
- 予約ができない場合 (P.23ページ)
- 予約がいっぱいの場合 (P.23ページ)



録画について

- 有料番組の場合、お客様がビデオデッキなどに録画されていなくても料金が請求されます。
- 録画したいときは、「録画」を選択してください。ただし、コピーガードが解除できない番組の場合は正しく録画することができません。

視聴について

- 本機の電源をオン(受像)にしておけば予約開始時刻の約20秒前になると番組が切換わります。予約開始時刻前には電源をオン(受像)にしておいてください。電源をオフ(機能待機)にしていると予約が無効になります。

詳細な設定を行う場合

予約設定では、次の詳細な設定ができます。

- 録画機器 (P.24ページ)
予約録画する場合にどの録画機器で録画するかを設定します。
- 録画モード (P.25ページ)
標準、3倍などの録画機器側の録画時間を設定します。
- 信号設定 (P.24ページ)
予約実行時の「映像」、「音声」、「二重音声」、「データ」の信号設定を行います。「信号設定」を選び(決定)を押すと、設定画面が表示されます。
- その他の予約設定 (P.25ページ)
時間変更追従、マルチビュー録画の設定を行います。「その他の予約設定」を選び(決定)を押すと、設定画面が表示されます。

予約したあとは (P.26ページ)

- 予約が重なっている場合 (P.23ページ)

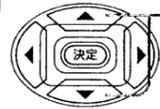
- お知らせ**
- 「予約設定」画面に表示される金額は、購入金額です。無料の場合は表示されません。
 - 予約録画中は戻るボタンで予約操作を中止し、元の画面に戻ることができます。
 - 視聴制限の対象になる番組を選んだときには暗証番号の入力が必要となります。視聴制限の解除の方法は31ページをご覧ください。

- お願い**
- 番組の始まる直前に予約を設定しようとする設定動作時間がないため、予約が設定できない場合があります。Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される15秒前には予約設定を終了してください。

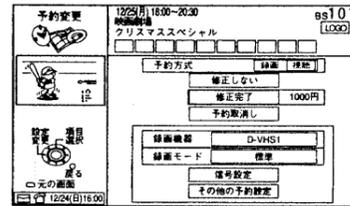
番組を予約する (つづき)

予約済みの番組を選んだ場合

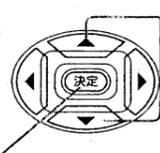
すでに予約した番組を選んだ場合、予約の変更や取り消しができる「予約修正」画面が表示されます。



変更したい項目を選び、設定を変更する

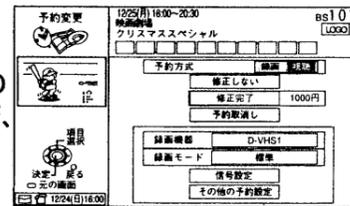


- 設定変更については、24、25ページの「予約の詳細な設定」をご覧ください。



修正完了、修正しない、予約取消しのいずれかを選び、

押す



元の画面に戻ります。

修正完了 を選ぶと

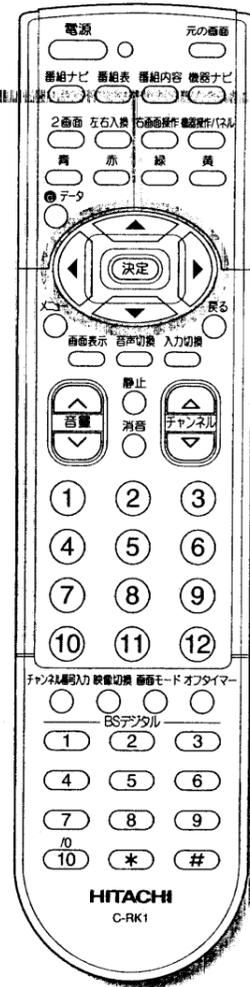
- すでに予約している番組の音声や字幕などの設定を変更された状態で予約します。ただし、本機からはIrシステムを使用したタイマー予約で、録画機器に設定した予約の変更はできません。録画機器側で変更操作をしてください。

修正しない を選ぶと

- 予約の修正を行わずに前の画面に戻ります。

予約取消し を選ぶと

- すでに予約している番組の予約を取り消します。ただし、本機からはIrシステムを使用したタイマー予約で、録画機器に設定した予約の削除はできません。録画機器側で削除操作をしてください。



予約ができない場合

契約されていないチャンネルの番組を予約操作した場合に右のような画面が表示され、番組の予約はできません。また、番組の始まる直前に予約を設定しようとすると設定動作時間がないため、予約が設定できない場合があります。Irシステムを使用したDVDレコーダーの場合、予約が実行される90秒前には予約設定を終了してください。ビデオデッキの場合は、予約が実行される15秒前には予約設定を終了してください。

未契約番組です。予約できません。

予約がいっぱいの場合

予約がいっぱい(最大24個)の場合、さらに番組を予約しようとすると右のような画面が表示されます。

予約満杯です。予約を削除してからやり直してください。

- 「予約一覧」画面で予約を削除してから、もう一度予約してください。(P.30ページ)

予約が重なっている場合

すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約したときは、右のような画面が表示されます。

予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。

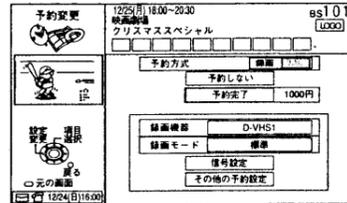
- 重なった予約を削除したい場合は、「予約一覧」画面で予約を削除してください。(P.30ページ)

お知らせ

- 予約が重なった場合の予約実行には、優先順位があります。27ページをご覧ください。

番組を予約する (つづき)

Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合、どの録画機器で録画するかを設定します。

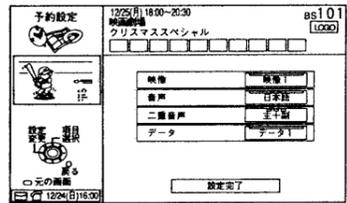
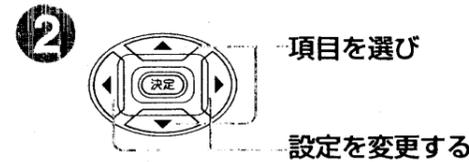


- D-VHS1**D-VHSビデオデッキで録画する場合（末尾の数字は、「i.LINK接続設定」で表示される機器名です。）
- ビデオ(タイマー予約)**Irシステムを接続したビデオデッキに、タイマー予約で録画する場合
- ビデオ(連動予約)**Irシステムを接続したビデオデッキに、連動予約の録画をする場合
- DVDレコーダー(連動予約)**Irシステムに接続のDVDレコーダーを使用して、連動予約で録画する場合
-Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器の場合

(i.LINK接続を使用して録画予約する場合は不要です。)

予約実行時の「映像」「音声」「二重音声」「データ」の状態を設定します。ただし、追加購入が必要な信号は選択できません。また、D-VHSビデオデッキでデジタル録画の場合、設定は無効になります。

1 まず、20ページの①～④の手順で「信号設定」を選び(決定)を押す

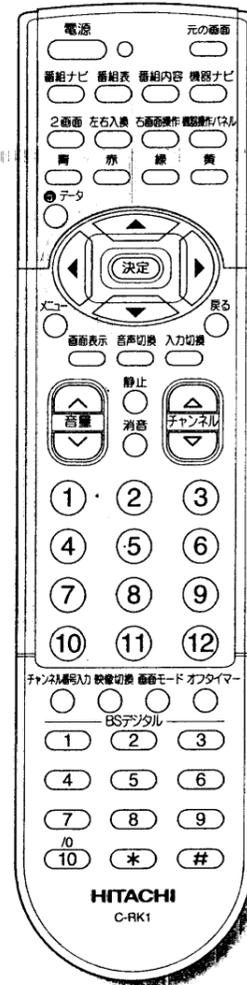


● 設定終了後、「戻る」を選び、(決定) ボタンを押すと元の画面にもどります。

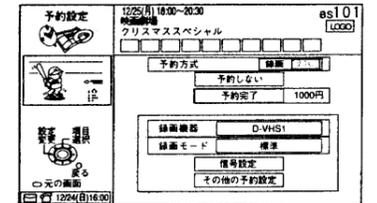
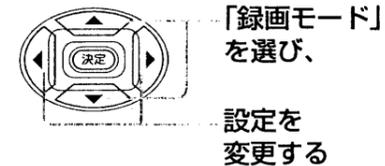
- 映像**映像が複数ある場合に映像を設定します。
- 音声**音声 that 複数ある場合に音声を設定します。
- 二重音声**二重音声の場合に「主」、「副」、「主+副」を設定します。
- データ**データが複数ある場合にデータを設定します。「---」に設定すると、予約実行時に、データ放送の指示にしたがいデータ放送画面を表示します。必ず表示させたい場合は、「---」以外を選択してください。

録画機器について

- 「連動予約」、「タイマー予約」については27ページをご覧ください。
- 「ビデオ(タイマー予約)」、「ビデオ(連動予約)」、「DVDレコーダー(連動予約)」の項目は、Irシステムの設定を行わなければ表示されません。(C編:52ページ)
- また、「ビデオ(タイマー予約)」はIrシステムの設定の「メーカー」の設定を「松下」にし、「リモコン種別」の設定を「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」に設定したときのみ表示されます。(C編:52,53ページ)
- 「D-VHS」の項目は「i.LINK接続設定」で「使用する」に設定しなければ表示されません。(C編:46,47ページ)



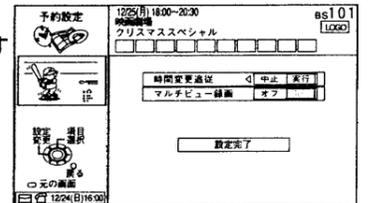
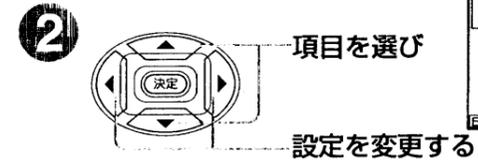
Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の録画モードの設定を行います。



- 標準** **3倍** **5倍**各録画時間でアナログ録画します。
- 標3**「標準」でアナログ録画を開始し、テープ残量が少なくなると自動的に「3倍」に切り替わります。
- 自動**デジタルハイビジョン放送を録画時は「HS」で記録し、デジタル標準テレビ放送は「STD」で記録をします。ただし、デジタル標準テレビ放送の場合でも、放送局側の設定情報により「HS」で記録される場合もあります。また、デジタル記録できない場合は、録画機器に設定している録画モードでアナログ録画されます。
-設定できない状態。

番組の時間変更に従うかしないかの設定やマルチビュー放送録画時の設定を行います。(C編:29ページ)

1 まず、20ページの①～④の手順で「その他の予約設定」を選び(決定)を押す



● 設定終了後、「設定完了」を選び、(決定) ボタンを押すと元の画面にもどります。

- 時間変更追従**番組の開始時間が変更になった場合に、時間変更に合わせて録画を実行するときは「実行」に設定します。
- マルチビュー録画**予約した番組がマルチビュー放送の場合に、副番組も同時に録画したいときは「オン」に設定します。i.LINK接続のD-VHSビデオデッキにデジタル録画予約する場合に設定できます。

録画モードについて

- 「録画機器」の設定が「D-VHS」の場合は、「標3」に設定できません。
- 「録画機器」の設定が「ビデオ(タイマー予約)」の場合は、「自動」に設定できません。

予約する

番組を予約する (つづき)

予約後の注意事項

番組を予約したあとは、次の点にご留意ください。

- 有料番組を予約した場合は、予約が実行されると自動的に番組が購入されます。
- 有料番組の予約が実行されると実際には視聴や録画をされていなくても料金が請求されます。
- 番組によっては放送時間が変更される場合があります。「時間変更追従」の設定を「実行」にすると、最大3時間までに確定した時間変更に対応できます。(P.28ページ参照)
- 「アンテナ設定」画面と「受信設定」画面を表示中に予約が始まると予約が無効になります。

録画

を選んだ場合

- 「録画」で予約をしても、コピーガードがかかっている番組は録画機器で正しく録画することができません。
- Irシステムを使用して録画機器に予約録画(連動予約、タイマー予約)する場合は下記の点にご留意ください。(連動予約、タイマー予約については27ページ参照)
 1. 連動予約の場合、録画機器の電源は「切」にし、予約録画の待機状態にはしないでください。タイマー予約の場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
 2. 連動予約を設定している場合は、録画機器の入力を本機に接続した入力に切り替えてください。また、録画機器にロック機能がある場合は、解除しておいてください。
 3. 連動予約実行中は、録画機器の操作は行わないでください。録画が中止されるなどにより、正常に録画できません。
- i.LINK接続を使用して録画機器に予約録画を設定した場合、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- Irシステムやi.LINK接続を使用できない録画機器で録画する場合は、録画機器側で録画予約の設定を行ってください。

視聴

を選んだ場合

- 予約した番組が始まる20~30秒前には本機の電源をオン(受像)にしておいてください。電源をオフ(機能待機)にしていると予約が無効になります。

お知らせ

- 「録画」で予約を設定後、地上波放送などを視聴中に予約時間になると、自動的にBSデジタル放送の画面に切り替わります。(これは有料番組の課金操作が必要な場合などに備えるためのものです。)引き続き元の地上波放送などをご覧になる場合は、再度選局してご覧ください。

予約の優先順位

予約した番組の放送開始時間が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

予約の優先順位

- ① 放送開始時間の早い番組
- ② ペイ・パー・ビュー番組
- ③ チャンネル番号の小さい番組

連動予約とタイマー予約

本機はIrシステムやi.LINK接続を使用して録画機器へ録画予約の設定が行えます。

録画機器への録画予約の設定には「連動予約」と「タイマー予約」の2種類があります。

連動予約とは

予約した番組の開始時と終了時に、本機と接続した録画機器へ録画開始と終了の信号を送信して番組を録画する方式のことです。予約実行前には録画機器の入力を本機に接続した入力に切り換え、録画機器側で録画モードの設定を行ったうえ、録画機器の電源を「切」にしておいてください。(予約録画の待機状態にはしないでください。)

- 「時間変更追従」の設定を「実行」にすると番組の開始時間が変更になっても最大3時間まで追従できます。また、ビデオデッキの録画設定も自動的に変更されます。

タイマー予約とは

本機で番組を予約した時点で、本機と接続した録画機器にタイマー予約の信号を送信する方式で、録画機器は予約録画の待機状態になります。予約実行時には、自動的に録画機器は設定した外部入力、録画モードで録画を行います。(連動予約と違い、予約実行前に録画機器側の入力切り換えやテープ速度を都度設定する必要はありません。)

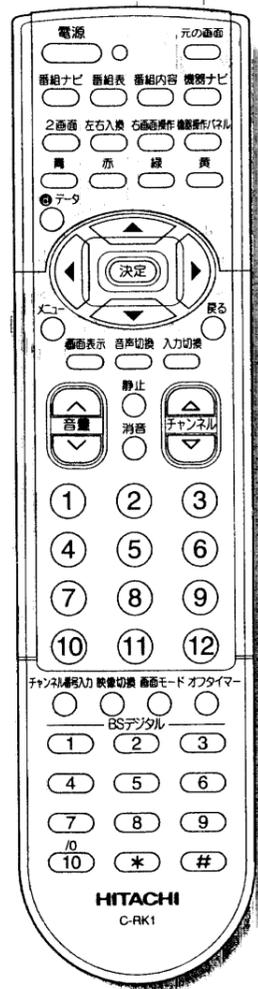
お知らせ

- 録画機器側で別の予約を設定されて予約が重なった場合などは、ご希望の番組が録画できない場合があります。
- 一度開始した予約動作を中止して他の予約を実行することはありません。ただし、「視聴」で予約したペイ・パー・ビュー以外の番組の予約実行中に「録画」で予約した番組が始まる場合は、「視聴」の予約を中止して「録画」の予約を実行します。
- 予約が重なり無効となった番組は「予約一覧」画面で確認できます。(P.30ページ)
- タイマー予約は、1989年以降発売の松下製タイマー予約機能付録画機器で、メーカーを「松下」でリモコン種別が「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」のものに対応できますが「ビデオ4」「ビデオ5」には対応できません。

- 「時間変更追従」の設定を「実行」にしている場合、予約の時間変更があったときは、ビデオデッキ側のタイマー予約の変更はできません。ビデオデッキ側で変更してください。(P.29ページ)
- 深夜放送の番組や24時間番組などで日付が変わっても放送される番組は、タイマー予約を行っても録画機器側の機能として、正しい時間帯の予約ができなかったり、予約が無効になる場合があります。
- 予約実行前には、録画機器は予約録画の待機状態のままにしておいてください。
- タイマー予約後の録画機器の機能や注意事項については、録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

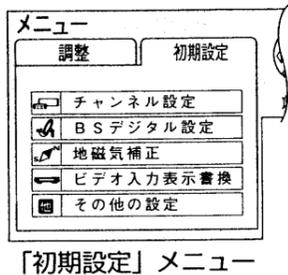
予約の事前設定

「録画・視聴設定」画面では、Irシステムやi.LINK接続を使用して録画機器に録画予約する場合の事前設定ができます。

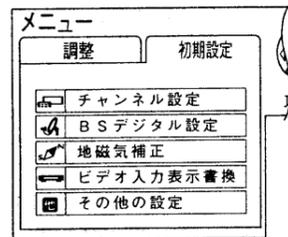


① **メニュー** 押して、「メニュー」画面にし、

② **決定** 押して、「初期設定」メニュー画面にする

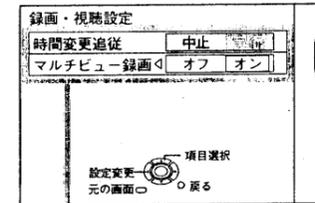
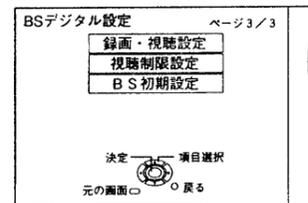


③ **決定** 押して、「BSデジタル設定」を選び決定する



●「BSデジタル設定」画面は3ページ構成です。
 で項目を送ると自動的にページが変わります。

④ ページ3/3の**録画・視聴設定**を選び、**決定**を押す



●各項目の設定を行ってください。

⑤ **決定** 押す (設定終了)

●「録画・視聴設定」画面が消えます。



予約した番組で放送時間の変更が確定した場合、時間変更に合わせて予約を実行する設定ができます。最大で3時間の遅れに対応できます。工場出荷時は「実行」に設定されています。

実行、**中止** を選び、設定を切替える

実行 … 時間変更に合わせて予約を実行します。ただし、「録画機器」の設定を「ビデオ(タイマー予約)」にしたタイマー予約の時間変更はできません。ビデオデッキ側で時間変更の操作を行ってください。

中止 … 予約した番組の放送開始時間が変更しても最初の予約設定時間のままで予約を実行します。

i.LINK接続のD-VHSビデオデッキでデジタル録画する場合、予約した番組がマルチビュー放送の番組のときに、副番組も同時に録画する設定ができます。工場出荷時は「オン」に設定されています。

オン、**オフ** を選び、設定を切替える

オン … 予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、副番組も同時に録画します。ただし、i.LINK接続されたD-VHSビデオデッキで録画の場合に有効です。

オフ … 予約した番組がマルチビュー放送の番組の場合に、主番組のみ録画します。

お知らせ

- 「連動予約」「タイマー予約」については、27ページをご覧ください。
- IrシステムについてはC編：48、52ページ、i.LINK接続については42ページをご覧ください。

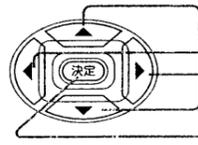
予約の確認、変更、取消しをする

「予約一覧」画面では、予約された番組の確認、変更、取消しや、予約が実行された番組の確認ができます。

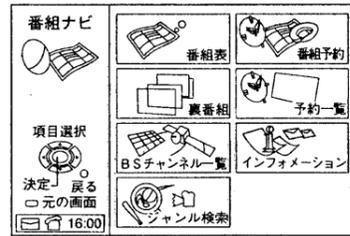
1

番組ナビ

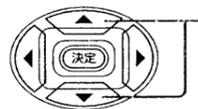
BSデジタル放送のとき
押して、「番組ナビ」画面にする



予約一覧を選び、
押す



2



一覧内に黄色表示の△▽マークがあれば、表示送りをして、予約番組の確認をする

(例)

| 予約一覧 | CH | 日付 | 時刻 | 番組名 |
|------|------|-------|-------|------------|
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |
| 予約 | BS11 | 12/25 | 19:00 | BS11 19:00 |

- 予約の変更、取消しをしたい場合は、▲▼ボタンで番組を選び、「決定」ボタンを押してください。「予約変更」画面が表示されます。予約の変更、取消しについては22ページの「予約済みの番組を選んだ場合」をご覧ください。

3

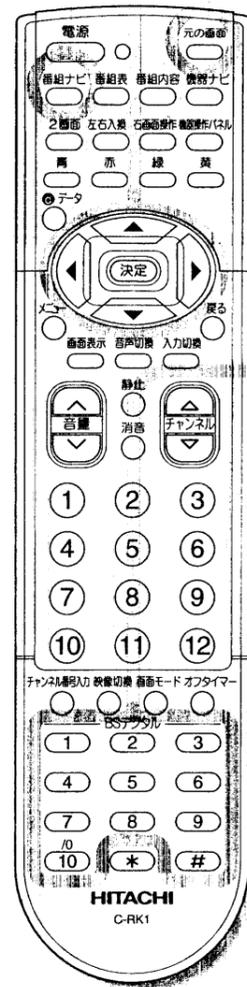
元の画面

押す (確認終了)

- 「予約一覧」画面が消えます。

お知らせ

- 8件を超える予約内容は▲▼ボタンで表示送りをして確認できます。
- 「予約一覧」画面でグレー表示されている内容は、実行済の予約履歴です。履歴の変更、取消しはできません。

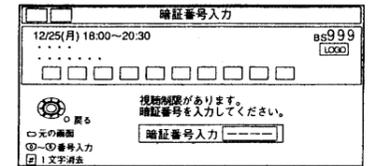


視聴制限を一時的に解除したいとき

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

選局した番組がお客様の設定された制約（視聴可能年齢／一番組限度額）の対象になる場合には、「暗証番号入力」画面が表示されます。

- 1 2 3
- 4 5 6
- 7 8 9
- 0 10 #



リモコンの⑩～⑨ボタンで暗証番号（4桁）を入力すると、視聴制限が一時解除できます。（#ボタンを押すごとに最後の桁を取消することができます。）

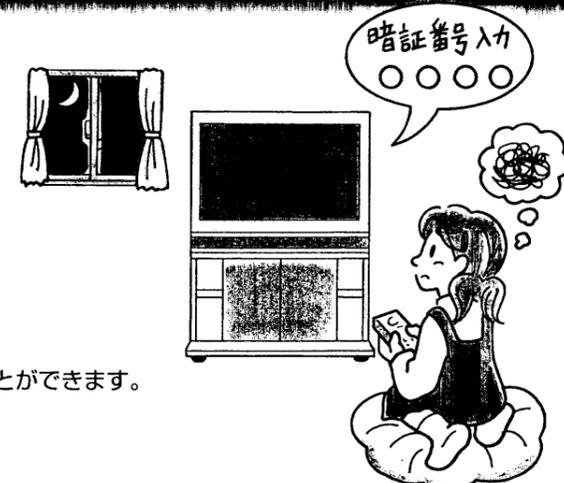
視聴制限を一時解除すると、本機の電源をオフ（機能待機）にするまで解除状態が続きます。ただし、一番組限度額の対象になる番組を選んだ場合は、視聴制限を解除しても必ず「暗証番号入力」画面が表示されます。

お願い

- 暗証番号を間違えると再度「暗証番号入力」画面が表示されます。暗証番号を確認のうえ入力してください。

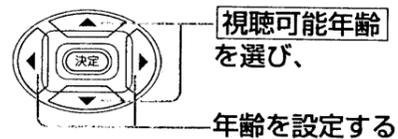
お知らせ

- #ボタンを押すと最後の桁を取り消すことができます。
- 視聴制限の設定は（P.34ページ）。



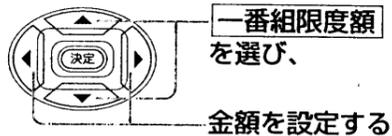
視聴可能年齢 / 一番組限度額

番組によっては視聴できる対象年齢を制限しているものがあります。本機で視聴可能年齢を設定すると、設定年齢より高い視聴年齢制限の番組は、各一覧表などで番組名が「●●●」表示されます。工場出荷時は「無制限」（制限がない状態）に設定されています。



視聴可能年齢 < 無制限 >

一番組限度額とは、有料番組や有料信号を購入する際に、料金が設定している一番組限度額より高額であれば、暗証番号を入力しない限り視聴（購入）できないようにする機能です。工場出荷時は「無制限」（制限がない状態）に設定されています。



一番組限度額 < 無制限 >

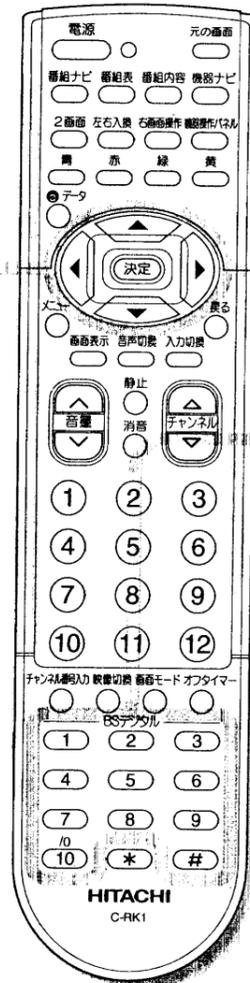
お知らせ

視聴可能年齢の設定は…

- 「4才」から「19才」までの1才単位の設定と「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると番組の対象年齢に関係なく番組が視聴できます。
- 「視聴可能年齢」で設定した年齢より、視聴年齢制限の高い番組を視聴したいときには、視聴制限が一時解除されていない限り、暗証番号の入力が必要となります。

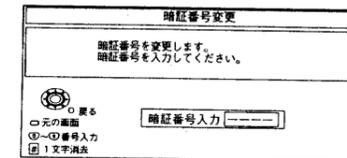
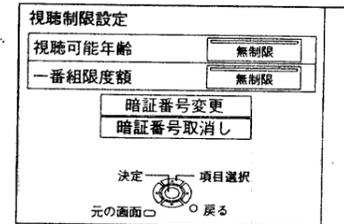
一番組限度額の設定は…

- 「100円」、「500円」、「1000円」、「1500円」、「2000円」、「2500円」、「3000円」、「無制限」の設定ができます。
- 「無制限」に設定すると、一番組の料金に関係なく番組を購入することができます。
- 「一番組限度額」で設定した金額より高額の番組を視聴したいときには、暗証番号の入力が必要となります。



暗証番号変更 / 暗証番号取消し

暗証番号の変更を必要とする場合のみ、次の手順で新しい暗証番号を入力してください。



- 画面の説明に従って、変更操作をしてください。
- 暗証番号の登録が終わると、「暗証番号変更」画面が消え、約10秒後、「視聴制限設定」画面に戻ります。

お願い

- 暗証番号は変更された時点で忘れないように、メモをしておいてください。

暗証番号取消し

暗証番号の取消しをすると、再度暗証番号を登録するまで視聴制限の設定が無効になります。



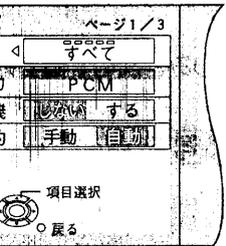
- 暗証番号取消しの確認画面が表示されます。画面の説明に従って暗証番号を削除してください。
- 暗証番号の取消しが終わると、約10秒後、「BSデジタル設定」画面に戻ります。

暗証番号変更は…

- 暗証番号を入力しても画面上では****と表示されます。

暗証番号取消しは…

- もう一度、視聴制限を有効にするときは、暗証番号の登録が必要です。再度、「視聴制限設定」を選んで暗証番号を登録してください。



プリセットチャンネル11~40まで
設定することができます。

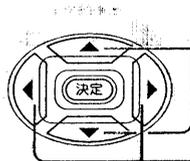
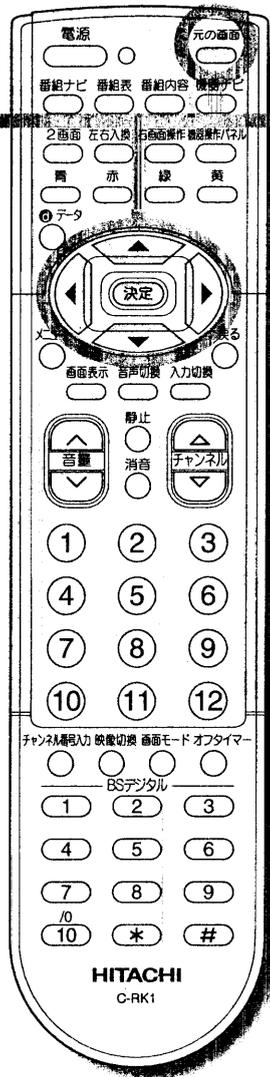
チャンネルのみ順送り選局

のみ順送り選局したり

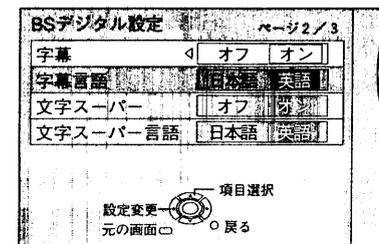
選局したり表示させ

チャンネルを順送り選局し

チャンネル



ページ2/3の
各項目を選び、
設定を切り換える



字幕放送

- オン … 字幕を表示します。
- オフ … 字幕を表示しません。ただし、放送により強制的に表示される字幕の場合は、この設定は無効になります。

字幕言語

- 日本語 … 日本語の字幕を表示します。
- 英語 … 英語の字幕を表示します。

文字スーパー

- オン … 文字スーパーを表示します。ただし、表示地域が設定されている場合は、「地域設定」に設定された都道府県に従い表示します。
- オフ … 文字スーパーを表示しません。ただし、強制的に表示される文字スーパーの場合は、この設定は無効になります。

文字スーパー言語

- 日本語 … 日本語の文字スーパーを表示します。
- 英語 … 英語の文字スーパーを表示します。

※文字スーパーは視聴者にお知らせしたいことを番組放送中の画面上に文字で表示します。

■設定を終了するときは

- 元の画面 ボタンを押す
- 「BSデジタル設定」画面が消えます。

お知らせ

- 設定しても送られてくる情報によっては設定が無効になる場合があります。

BSデータ放送を見たいとき

BSデータ放送の番組では、画面に表示される説明に従い操作することでご希望の情報を引き出すことができます。BSデータ放送番組は次のものがあります。

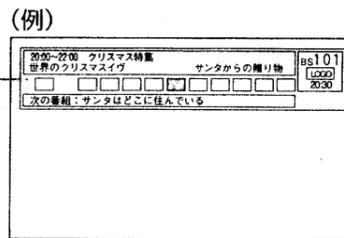
- テレビ放送やラジオ放送に連動してBSデータ放送が行われるもの
- 番組自体がBSデータ放送のもの（選局するとBSデータ放送画面が表示されます）

操作のしかた

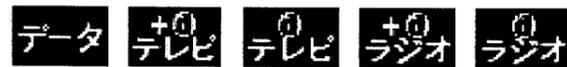


画面表示
BSデジタル放送のとき
押す

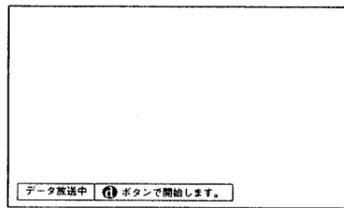
番組の内容が
表示されます。



下記いずれかのアイコンが表示されているときはデータ放送の番組です。



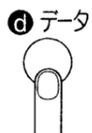
- 番組の途中でBSデータ放送が始まる場合は、右のような画面が表示されます。



操作のしかた

BSデータ放送を楽しむには、**データ** ボタンを押してBSデータ放送画面を表示させてください。ただし、選局すると自動的にデータ放送画面になる番組もあります。BSデータ放送の番組によって画面に専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。

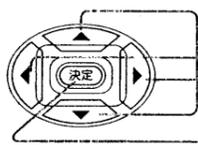
1



データ
押す

- BSデータ放送画面が表示されます。

2



項目を選び

押す

お願い

本機のボタン機能はBSデータ放送の番組で使用するときのみ機能が変化する場合があります。その場合の操作は、画面に表示される説明に従ってください。

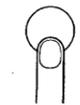
お知らせ

- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。
- BSデータ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。
- BSデータ放送の番組では、本機に接続された電話回線を使って通信を行う場合もあるため、通信中は**電源**ボタン、**テレビ操作**ボタン以外は本機の操作ができなくなる場合があります。

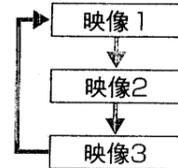
同一チャンネルの複数コンテンツを切替える

番組により、映像や音声などの信号を切替えて楽しむことができます。切換え可能な信号の内容は番組により異なります。また切換えた信号が有料な場合もあります。

映像切換

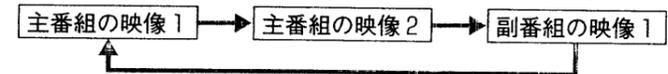


押す



- 番組に複数の映像があるとき、切換えができます。
- マルチビュー放送の場合は主番組、副番組の切換えができます。副番組は最大で2つあります。また、主番組、副番組に複数の映像がある場合も映像の切換えができます。

(例) 主番組に2つの映像、副番組に1つの映像がある場合

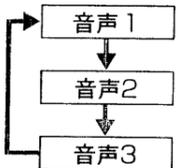


音声信号を切替える場合

音声切換

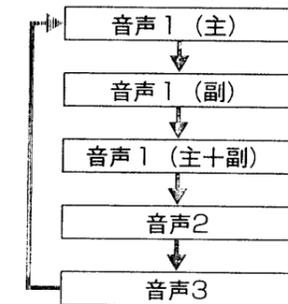


押す



- 番組に複数の音声があるとき、切換えができます。
- 切換えた音声が多重音声の場合は下図のように切換わります。

(例) 音声1が多重音声の場合



二重音声について

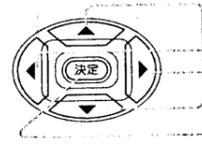
- 二重音声には2種類あります。
- 二カ国語放送
主音声(日本語)と副音声(外国語)を選んで聞ける情報(主音声で外国語、副音声で日本語が送信される場合もあります。)
 - 音声多重放送
主音声とは別の音声(副音声)を選んで聞ける情報

お知らせ

- 操作のしかたは番組の内容によって異なります。
- BSデータ放送の番組で電話回線を使用中には、同じ回線に接続の電話機などは使用できません。

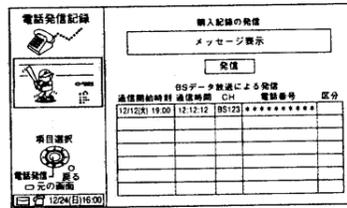
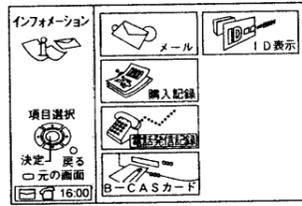
電話発信記録を見る

本機からセンターへ発信した最も新しい内容の送信結果を確認することができます。
電話発信記録では、購入記録の発信とBSデータ放送の番組から発信した記録が確認できます。
また、番組の視聴履歴が送信できる場合には、発信もできます。



電話発信記録 を選び、

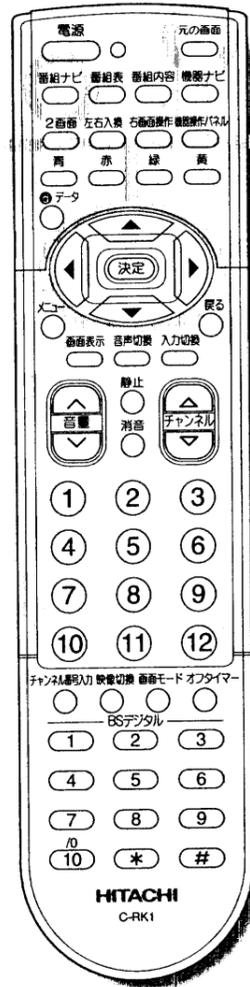
押す



- 購入記録が送信できる場合は (決定) ボタンを押すと、発信できます。
- i.LINKに接続したD-VHSビデオデッキから本機を通じて電話発信を行ったとき、区分表示に i.LINK のアイコンが表示されます。

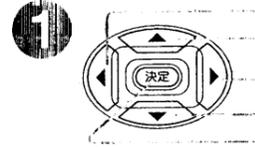
確認を終了するとき

元の画面
○ ボタンを押す



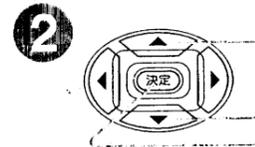
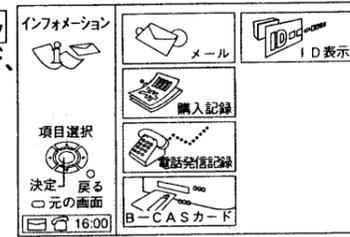
メールを見る

メールとはBSデジタル放送受信者(お客様)に送られるメッセージです。
メールの内容には電話回線の通信異常や、予約番組の無効内容、機能向上のためのダウンロード情報などもありますので、下記の手順で届いたメールの内容を必ず確認してください。



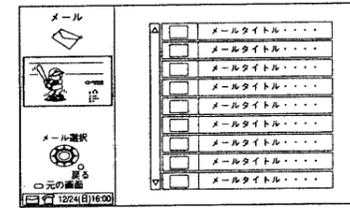
メール
を選び、

押す

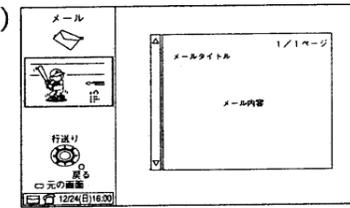


確認したいメール項目を選び、

押す



3 内容を確認する (例)



- 他のメールを読みたいときは (戻る) ボタンを押し、手順②から操作してください。

確認を終了するとき

元の画面
○ ボタンを押す

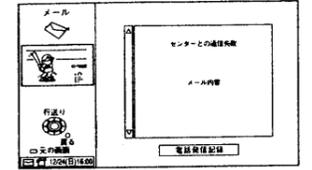
お願い

B-CASカードが挿入されていないとメールを受信することができません。
B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。

お知らせ

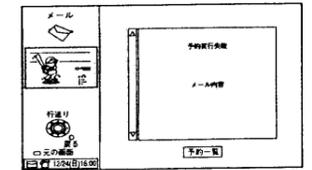
- メール未読、既読についてはアイコンで表示されています。
 未読メール 既読メール
- BSデジタル放送局からのメールは最大で10通まで保存できます。10通を超えるメールは古い順から自動的に削除されます。
- このメールはインターネットのメールではありません。

電話回線を使用した通信で異常があった場合に次のメールが届きます。



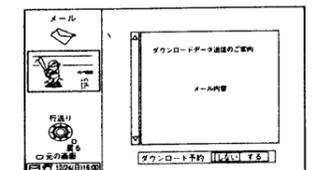
- 通信異常のメールが届いた場合は、電話回線の接続 (C編: 47ページ)、電話設定 (C編: 30~33ページ) を確認のうえ、正しく接続や設定を行ってください。電話回線の接続や設定に問題がない場合は、「(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズカスタマーセンター」にお問い合わせください。(TEL: 0570-000-250)
- (決定) ボタンを押すと「電話発信記録」画面が表示されます。(C編: 40ページ)

予約が失敗した場合に次のメールが届きます。



- (決定) ボタンを押すと「予約一覧」画面が表示されます。(C編: 30ページ)

ダウンロードの予約やダウンロードの実行結果のメールが届きます。ダウンロードについてはC編: 42ページをご覧ください。



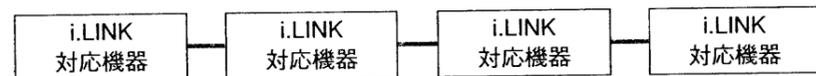
i.LINKについて

i.LINK (アイリンク) とは、デジタル映像やデジタル音声などのデータ転送や、接続した機器に対して、操作なども行えるシリアル転送方式のデジタルインターフェース IEEE1394の呼称です。IEEE1394は米国電子電気技術者協会 (IEEE) によって標準化された国際標準規格です。

現在、100 Mbps/200 Mbps/400 Mbpsの転送速度があり、転送速度はi.LINK端子の周辺にそれぞれS100、S200、S400と表示されます。本機では最大200 Mbpsの転送が可能のため、S200と表示されています。また、i.LINKは直接つないだ機器だけでなく、他の機器を中継して接続した機器に対してもデータの転送や制御が行えるので、順序を気にせず機器を接続していくことができます。ケーブル1本で簡単に接続でき、高速で大量のデータを転送できるi.LINKは、今後さまざまなデジタルAV機器やパソコン周辺機器に採用され、デジタルネットワークを実現するようになって考えられています。

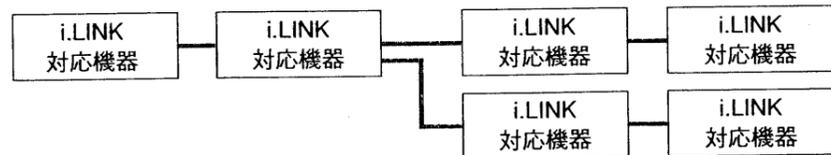
■i.LINKの接続方法

- i.LINK対応機器の接続はi.LINKコードで接続します。最大17台まで接続することができます。ただし、本機で確認できるi.LINK対応機器は15台までです。



データは接続したすべてのi.LINK対応機器に流れます。操作したいi.LINK対応機器の間に別のi.LINK対応機器が接続されていても、機器とデータのやりとりや操作ができます。

- i.LINK端子が3端子以上ある機器の場合、途中から分岐してツリー型に接続することもできます。ツリー型で接続の場合は、最大63台まで接続することができます。

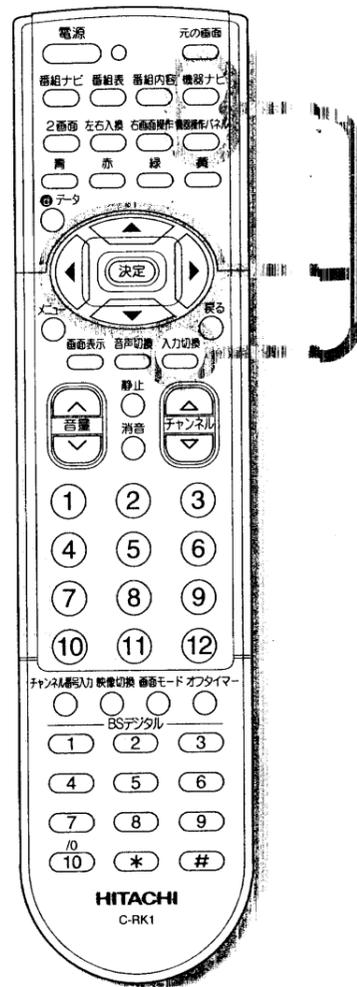


■本機で操作できるi.LINK対応機器は

本機では、i.LINK対応D-VHSビデオデッキの基本的な操作のみができます。本機を使用してD-VHSビデオデッキでデジタル録画したBSデジタル放送を再生し、本機で視聴することができます。本機が対応しているD-VHSビデオデッキは、当社製D-VHSデジタルハイビジョンビデオデッキです。

■i.LINK接続上のお願

- 本機は最大転送速度が200 Mbpsのため、S200対応以上の4ピンi.LINKコード (市販品) をご使用ください。
- i.LINK対応機器と接続してご使用中のときは、使用していない機器のi.LINKコードを外したり、接続したり、電源のオン/オフは行わないでください。映像・音声がかかる場合があります。
- 接続が輪 (ループ接続) にならないようにしてください。データを送信したi.LINK対応機器に同じデータが戻り、誤作動を起こします。
- i.LINK対応機器の中には、電源が切れているとデータを中継できない機器があります。接続するi.LINK対応機器の取扱説明書もご覧ください。また、本機では「i.LINK待機」の設定で電源オフ時のi.LINK制御の設定を切換えます。(C編: 57ページ)
- パソコンやパソコン周辺機器を接続していると誤作動を起こす場合があります。



i.LINK対応機器を操作する

本機のリモコンを利用してi.LINKに対応したD-VHSビデオデッキの基本的な操作が行えます。C編: 50ページに記載のi.LINKの接続を行い、46ページ記載のi.LINK接続設定を確認のうえ、次の操作を行ってください。

操作画面の表示の仕方

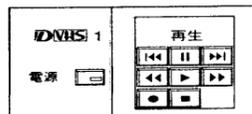
本機でi.LINK対応機器を操作するには、操作画面を表示させます。表示された操作画面で▲▼◀▶ボタンと(決定)ボタンで操作できます。

リモコンの機器操作パネルボタンで操作画面を表示させる場合

- 1 入力切換 押して操作したいD-VHSビデオデッキの映像にする



- 2 機器操作パネル 押す



操作方法は44ページ参照ください

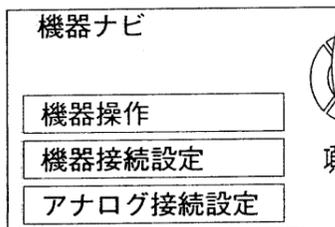
- BSデジタル放送や、地上波放送を受信中に機器操作パネルを押しても無効です。

「機器操作」画面から操作画面を表示させる場合

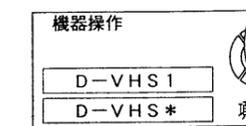
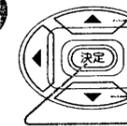
- 1 機器ナビ 押し、



- 2 「機器操作」を選び、押し



- 2 操作画面を表示させたい機器を選び、押し

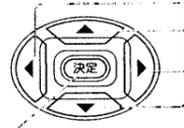
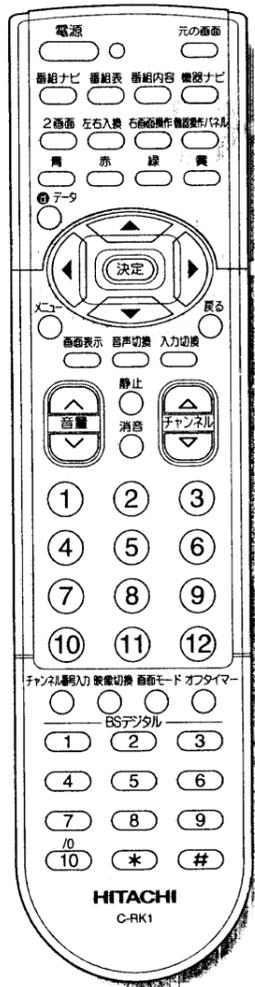


操作方法は44ページ参照ください

お知らせ

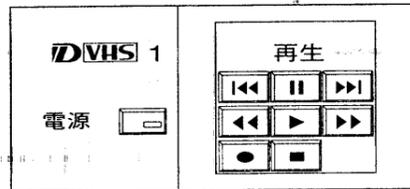
- i.LINK接続設定されていないと、i.LINK端子に接続されていても操作画面は表示されません。(C編: 46ページ)

D-VHSビデオデッキを操作する



操作したい機能に
カーソルを移動させ、
決定する

操作しているD-VHSビデオ
デッキの番号表示
D-VHSビデオデッキの電源
の「入」/「切」を切換えます。
「入」の場合、赤い色が表示
されます。



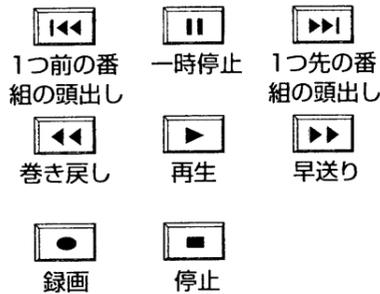
再生する

■機器操作パネルを消したいときは

機器操作パネル ボタンを押す

カーソルで選択している
機能名表示

停止する



BSデジタル放送を録画するには

- ① BSデジタル放送画面にする
 - 入力が入力切替になっている場合は、 ボタンでBSデジタル放送に切替えてください。(入力を切替えると操作画面は消えます。)
- ② 操作画面を表示させる
 - 機器ナビボタンで操作画面を表示させます。(P.43ページ)
- ③ 録画する
 - (録画) を選んで、 ボタンを押すと、録画が開始されます。

お知らせ

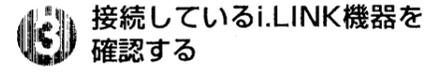
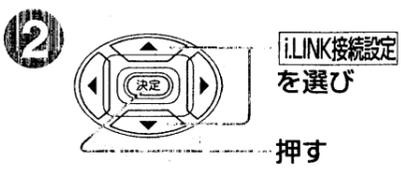
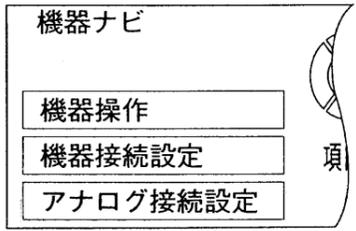
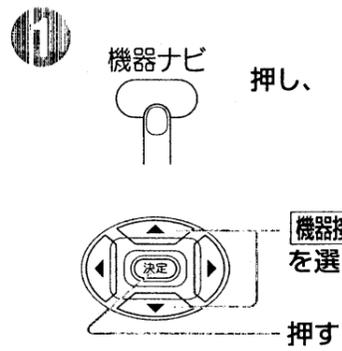
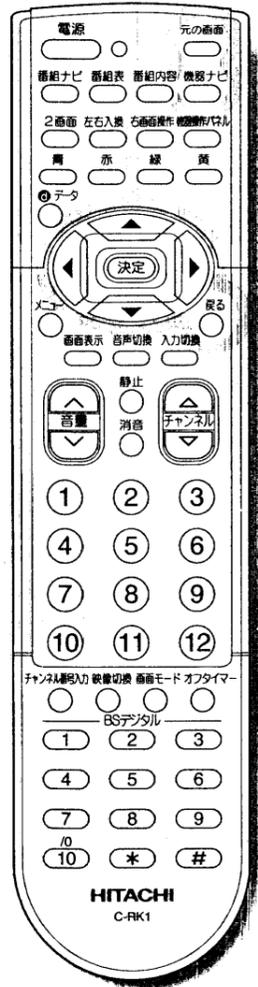
- 予約中のD-VHSビデオデッキの操作画面は表示できません。
- 1台のD-VHSビデオデッキが録画中の場合、もう1台のD-VHSビデオデッキの操作画面は表示できません。
- 操作する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- D-VHSビデオデッキを操作中は、本機の機能(チャンネル一覧など)が一部使用できなくなります。

お願い

- 大切な番組を録画する場合は、予約設定で録画予約をしてください。操作画面から録画を行うと、操作した画面が録画される場合があります。予約設定については、20ページをご覧ください。

i.LINK対応機器の確認、設定

本機でi.LINK対応機器の操作や予約録画を行うには、「i.LINK接続設定」で設定されている必要があります。本機で設定できるi.LINK対応機器はD-VHSビデオデッキ2台です。

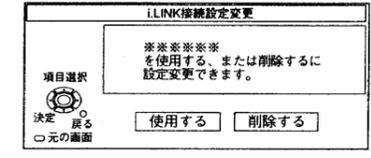
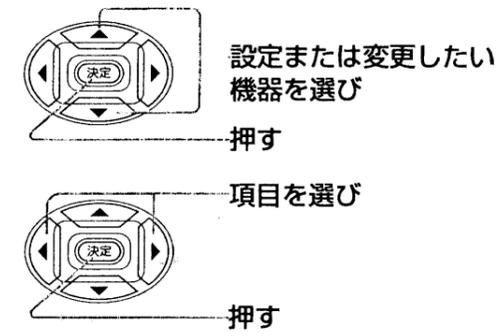


| i.LINK接続設定 | 機器名 | メーカー名 | 機種名 | 接続状態 | 使用 |
|------------|--------|-------|-------|------|-----|
| A | D-VHS1 | | ***** | オン | Y/N |
| B | D-VHS2 | | ***** | オン | Y/N |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

- 機器名称**
i.LINK接続されている機器の名称を表示
D-VHSビデオデッキを接続している場合はD-VHS+番号(接続した順番)が表示されます。
- メーカー名**
i.LINK接続されている機器のメーカー名を表示
(本機で認識できない場合は「不明」と表示されます)
- 機種名**
i.LINK接続されている機器の機種名を表示
(本機で認識できない場合は「不明」と表示されます)
- 接続状態**
「オン」…… 電源オンの状態で接続されている
「オフ」…… i.LINKで制御できる電源オフの状態
で接続されている
「未接続」… i.LINKで制御できない電源オフの状態
で接続されている
または、一度接続されたが現在は接続されていない状態
「予約」…… 予約録画の待機状態または予約録画中
の状態で接続されている。
「不明」…… 制御できない機器、または「使用」の項目が「しない」に設定されている機器。

- 使用**
「する」…… 本機で制御する設定
「しない」… 本機で制御しない設定
「不可」…… 本機で制御できない機器

■確認のみで終了するときは
元の画面 ボタンを押す



- 使用する**
本機で使用する設定に変更します。「使用しない」に設定されている場合にものみ表示されます。
また、すでに2台のD-VHSビデオデッキが設定されている場合は3台目は「使用する」に設定変更できません。
別の「使用する」に設定されている機器を「使用しない」に設定すると「使用する」に設定できます。
- 使用しない**
本機で使用しない設定に変更します。「使用する」に設定されている場合にものみ表示されます。
- 削除する**
この機器を「i.LINK接続設定」画面から削除できます。接続状態が「未接続」の場合にものみ表示されます。

- 戻る
- ボタンを押すと設定せずに「i.LINK接続一覧」画面に戻せます。
- 確認のみで終了するときは
元の画面 ボタンを押す
● 「i.LINK接続設定」画面が消えます。

